

<b>開講科目名</b>	情報の基礎		
<b>担当教員</b>	高橋 真、長坂 耕作、宮田 任寿	<b>開講区分</b>	<b>単位数</b>
		前期	4単位

### 授業のテーマと目標

情報リテラシを始め、LaTeXやHTML/CSSなどの構造化された文書の仕組み、SqueakeToysを使ったプログラミングの初歩などを学習すると共に、プレゼンテーション能力の向上も目指します。

### 授業の概要と計画

授業の進捗状況により実施順は随時変更する可能性があります。

No.01 ガイダンス(アカウントの作成)  
No.02 情報のデジタル表現  
No.03 ウェブサービスの活用 - Google, Yahoo!, Windows Live  
No.04 文字コード  
No.05 データの収集とその活用I  
No.06 圧縮形式とマルチメディア  
No.07 コンピュータの基本構造I  
No.08 情報理論  
No.09 コンピュータの基本構造II  
No.10 整列問題  
No.11 コンピュータの基本構造III  
No.12 探索問題  
No.13 コンピュータの基本構造IV  
No.14 オペレーティングシステムの仕組みI  
No.15 データの収集とその活用II  
No.16 オペレーティングシステムの仕組みII  
No.17 Knoppix/Math - KSEGによるプログラミング  
No.18 ネットワークの基礎  
No.19 LANケーブル実習 + Knoppix/Math - 自由利用  
No.20 ネットワークのセキュリティ  
No.21 Knoppix/Math - 自由利用の発表  
No.22 情報システムと社会I  
No.23 LaTeXを用いた文書処理I  
No.24 情報システムと社会II  
No.25 LaTeXを用いた文書処理II  
No.26 データの収集とその活用III  
No.27 LaTeXを用いた文書処理III  
No.28 SqueakeToysによるプログラミング—車の運転  
No.29 SqueakeToysによるプログラミング—アニメーション  
No.30 SqueakeToysによるプログラミング—自由製作  
No.31 試験

### 成績評価方法と基準

原則として、出席、課題、試験をそれぞれ独立に評価を行い、それらを総合的に判断して成績とします。

### 履修上の注意(関連科目情報等を含む)

本科目は4単位です。月4限と水4限の両方に出席し課題に取り組まなければ単位取得はできません。

最初の授業日までに情報基礎等で使用した学術情報基盤センターの端末室(発達ではF棟のRIE)の端末にログインできることを確認しておいて下さい。授業はそれらの端末室とは関係ありませんが、学番アドレスのメールを利用するため、ログイン名とパスワードの確認をしておく必要があります(最初の授業の段階でパスワード不明、またはパスワードが間違っている場合、欠席扱いにします)。なお、パスワードを忘れた場合、最初の授業日の遅くとも一週間前までに学術情報基盤センターにて再発行してもらう必要があります(再発行には一週間かかるためです)。

本科目は、原則として、人間環境学科数理情報環境論コースの学生のみを対象としています。

下記の学生の受講も可能な隔年開講科目が別途用意してあります(本年度は開講されません)。ただし、教室設備には上限がありますので、

- ・人間環境学科の他のコース4年生
- ・その他の発達科学部所属生の4年生
- ・人間環境学科の他のコース3年生
- ・人間環境学科の他のコース2年生
- ・その他の発達科学部所属生

の順で受講者を決定します。

## オフィスアワー・連絡先

研究室：A746  
メール：nagasaka@main.h.kobe-u.ac.jp

## 学生へのメッセージ

不正行為(及び準ずる行為)には厳しく対処しますので、各自課題や学習に取り組むようにしてください。

## テキスト

テキストは利用しません。必要に応じてプリントを配布することがあります。

## 参考書・参考資料等

参考書は特にありません。Googleなどのウェブ検索を利用してください。